

授業科目名	工業科教育法2 (Method of Engineer Education 2)		
科目番号	94320(産業技術学部)	授業形態	講義
単位数	2単位	履修年次	2・3年次
教員の免許状取得のための必修・選択	選択	受講対象	産業技術学部
担当教員(研究室)	工藤 雄司 (非常勤講師)		
免許法施行規則に定める科目区分等	教職に関する科目(教育課程及び指導法に関する科目)		
	各教科の指導法		
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工業教育全般に関して理解できる。</li> <li>・工業科の学習指導方法や学習評価について理解できる。</li> <li>・専門教科「工業」の原則履修科目「工業技術基礎」を理解し、年間指導計画が編成できる。</li> <li>・各々の単元の内容を理解し、学習指導案が作成できる。</li> <li>・学習指導案をもとに、模擬授業ができる。</li> </ul>		
授業概要	<p>専門教科「工業」の各科目に応じた学習指導方法や学習評価について理解を深める。実際に学習指導案を作成し、それをもとに模擬授業を行うことによって教員として必要な力量を身につける。また、教師として必要な教育全般に関することや生徒指導、進路指導等についても理解する。</p>		
授業計画	<p>第1回:工業技術教育の理念と工業科教師の服務, 研修について  第2回:工業高等学校教育と教育行政, 学校評価について  第3回:工業高等学校における教育課程の編成方法について  第4回:工業技術教育の課題と活性化方策について  第5回:黎明期から現代への工業技術教育のあゆみについて  第6回:ドイツ, アメリカの工業技術教育の現状について  第7回:イギリスや諸外国の工業技術教育の現状について  第8回:インターンシップ(就業体験)と生涯学習について  第9回:工業高等学校における生徒指導と進路指導の実際  第10回:学校開放, 地域との連携, 学校運営連絡協議会について  第11回:教育実習における実習報告書の作成と評価について  第12回:科目「工業技術基礎」の年間指導計画の編成と評価  第13回:科目「工業技術基礎」の学習指導案の作成と評価  第14回:作成した学習指導案による模擬授業の実施と評価  第15回:まとめ  期末試験</p>		
テキスト	教職課程研究会編「教職必修 工業科・技術科教育法」実教出版		
参考書・参考資料等	<p>高等学校学習指導要領 文部科学省  高等学校学習指導要領解説 工業編 文部科学省</p>		
成績評価方法	レポート・課題・指導案等:30%, 試験:70%で評価する。		